

エコアクション21

環境活動レポート



2016年度
平成28年度

活動期間: 平成28年9月1日～平成29年8月31日

発行日: 平成29年10月31日

株式会社 松興

長野県長野市大字富竹965-6



株式会社 松興

（株）松興 環境活動レポート 目次

- 1 環境方針
- 2 事業概要
- 3 環境目標
- 4 環境活動計画
- 5 環境管理体制
- 6 環境目標の活動実績
- 7 環境活動計画の取組結果とその結果、
次年度の取組内容
- 8 環境関連法規等の遵守状況の確認及び
評価の結果並びに違反、訴訟の有無
- 9 代表者による全体評価と見直しの結果
- 10 環境活動の取組みの様子



株式会社 松 興

1. 環境方針

株式会社松興は建物解体業、廃棄物収集運搬業を通じ地域環境整備に貢献しております。「未来へつなぐ、美しい地球環境」をスローガンに掲げ、地球環境の保全を積極的に推進し、快適で住みよい社会を次世代へ引き継ぐべく、全社員一丸となって環境負荷の低減に努めてまいります。

〈環境への行動指針〉

1. 環境目的、目標を定め毎年見直しを実施し、継続的な改善に努めます。
 - ①事業活動における二酸化炭素排出量の削減
 - ②事業所から出る廃棄物の削減
 - ③事業活動における水の使用量の削減
 - ④事務用品のグリーン商品購入の推進
2. 環境に及ぼす問題を常に意識し、環境汚染防止に取り組み社員教育・業務改善を行います。
3. すべての事業活動において、関連法規及びその他の要求事項を遵守します。
4. この環境方針は全社員に周知徹底するとともに、一般の方にも公開いたします。

平成25年12月 1日 制定

株式会社 松興

代表取締役 松本 夏樹



株式会社 松興

2. 事業概要

(1)事業者名

株式会社 松興
代表取締役 社長 松本 夏樹

(2)所在地

〒381-0006
長野市大字富竹965-6

(3)環境管理責任者及び連絡先

責任者 常務取締役 山田 政志

EA21担当者 下條 法子

連絡先: tel 026-236-9380
fax 026-236-9381

e-mail: n.shimojou@matsukou2008.co.jp
HP : http://www.matsukou2008.co.jp/

(4)事業内容

産業廃棄物収集運搬業
一般廃棄物収集運搬業
解体工事業
一般建設業 (土木工事業、舗装工事業、とび・土工工事業)

(5)認証・登録の対象範囲(全組織・全活動)

対象活動 本社・事務所
事業活動 建物解体工事、産業廃棄物収集運搬業

(6)事業規模

設立年月日 平成18年9月25日

資本金 1,000万円

	2014年度 平成26年度 (第9期)	2015年度 平成27年度 (第10期)	2016年度 平成28年度 (第11期)
売上高	590百万円	680百万円	710百万円
従業員数	13名	13名	14名
車両数	13台	17台	18台
収集運搬量	18,830t	37,144t	12,172t
敷地面積	660㎡		

(7)事業年度 9月～8月

(8) 許可内容及び取扱廃棄物

種類	許可・届出先	許可・登録番号 / 許可年月日・有効期限
一般建設業 ・土木工事業 ・とび・土工工事業 ・石工事業 ・鋼構造物工事業 ・舗装工事業 ・しゅんせつ工事業 ・水道施設工事業	長野県知事	(般-28)第24207号 平成28年6月24日～平成33年6月23日
産業廃棄物収集運搬業	長野県知事	2008134418号 平成29年3月30日～平成34年3月29日 (許可品目)廃油、廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物を含む。) 紙くず、木くず、繊維くず、金属くず(水銀使用製品産業廃棄物を含む。) ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物を含む。) がれき類(石綿含有産業廃棄物を含む。)(廃プラ類、金属くず、ガラスくず及び陶磁器くずは自動車等廃棄物を除く。) 以上いずれも特別特別管理産業廃棄物を除く。
	新潟県知事	1509134418号 平成30年1月15日～平成34年12月9日 (許可品目)廃プラスチック類、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(以上、自動車等破砕物を除く。)、 がれき類(石綿含有産業廃棄物を含む)、 紙くず、木くず、繊維くず(以上、石綿含有産業廃棄物を除く。) ゴムくず、金属くず(自動車等破砕物を除く。) (以上、水銀使用製品産業廃棄物を含む。)
	群馬県知事	1509134418号 平成29年5月25日～平成34年5月24日 (許可品目)廃プラスチック類、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、 がれき類(石綿含有産業廃棄物及び水銀使用製品産業廃棄物を含む。) 紙くず、木くず、繊維くず、金属くず
一般産業廃棄物運搬業	長野市長	長野市第10182 平成29年4月1日～平成31年3月31日 (許可品目)可燃ごみ、資源物(紙類、缶類、びん類、ペットボトル) 木くず、刈草(伐採木、剪定木及び流木に限る) 特定家庭用機器廃棄物

(9) 環境関連資格保有者

資格種類	取得人数
処理業許可更新に関する講習会(収集、運搬)	1名
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	3名
危険物取扱主任者(乙類4種)	1名
冷媒フロン回収技術者	1名
特定化学物質等作業主任者	3名
石綿取扱作業従事者	8名

(10) 松興 保有車両一覧

種類	最大積載量・容量	台数
2t キャブオーバー	2,000kg	1台
4t キャブオーバー	4,000kg	1台
2t 平 ダンプ車	2,000kg	2台
4t ダンプ車	3,250kg	1台
4t 深箱ダンプ	3,400kg	1台
2t 脱着式コンテナ車	2,000kg	1台
4t 脱着式コンテナ車	3,800~4,000kg	3台
10t 脱着式コンテナ車	11,400kg	1台
社用・営業車		7台

(11) 廃棄物処理料金

収集運搬料金は都度見積りをさせていただきます。

お問い合わせ窓口

☎026-236-9380

お気軽にお問い合わせください



3.環境目標

※当社の事業年度は9月～翌年8月である。

※平成27年度(平成27年9月～平成28年8月)の実績(基準)に対し、各年度の環境負荷項目について以下のとおりとする。

項 目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	基準年	目標削減率 1% 目標数値	目標削減率 2% 目標数値	目標削減率 3% 目標数値	
二酸化炭素排出の削減	電力使用量(kwh)	12,009	11,889	11,769	11,649
	kg-CO2	5,825	5,767	5,709	5,650
	燃料使用量 kg-CO2	355,153	351,601	348,050	344,498
	ガソリン (ℓ)	7,953	7,873	7,794	7,714
	軽油 (ℓ)	125,975	124,715	123,456	122,196
	灯油 (ℓ)	2,443	2,419	2,394	2,370
二酸化炭素排出量 合 計	360,978	357,368	353,758	350,149	
水使用量(m ³)	61	△1% 60	△3% 59	△5% 58	
グリーン商品購入	比率 57%	比率 57% 維持	比率 57% 維持	比率 57% 維持	
廃棄物の削減	測定と把握	△1%維持	△1%維持	△1%維持	
製品サービスに係る取組	取 組	分別の徹底と施主への環境配慮した計画・設計の提案			
社会貢献	取 組	会社周辺の清掃			

(中部電力平成28年度二酸化炭素実排出係数 0.485kg-CO₂/kwh)

4.環境活動計画

二酸化炭素排出削減

◆電力使用削減



- ・空調の適正化(冷房28℃、暖房20℃)
- ・不要時の電気の消灯、間引き
- ・OA機器の省電力設定の徹底、待機電力の削減
- ・電気ストーブから電気ひざ掛けへ変更
- ・ウォームビズ、クールビズの奨励

◆燃料の削減



- ・エコドライブの呼びかけと教育
- ・重機のアイドリングストップ
- ・運搬、収集ルートの見直し
- ・事務所の灯油ストーブの温度管理(冬場20℃～25℃)

一般廃棄物の削減



- ・ゴミの計量測定、把握
- ・ゴミの分別教育
- ・使い捨てのものを見直し
- ・コピー裏面の活用

水道水の削減



- ・節水の呼びかけや掲示
- ・洗車の際は、節水シャワーとバケツを利用する

グリーン商品購入の推進



- ・事務用品のグリーン購入比率向上のための意識
- ・グリーン製品のリスト作成

製品サービスに係る取組み



- ・解体、収集現場での建設リサイクル法に基づく分別の徹底
- ・施主への環境配慮した設計計画の提案と3D-CAD活用
- ・分別苦情件数の撲滅のための社員教育とクレームの共有

地域環境活動への取組み

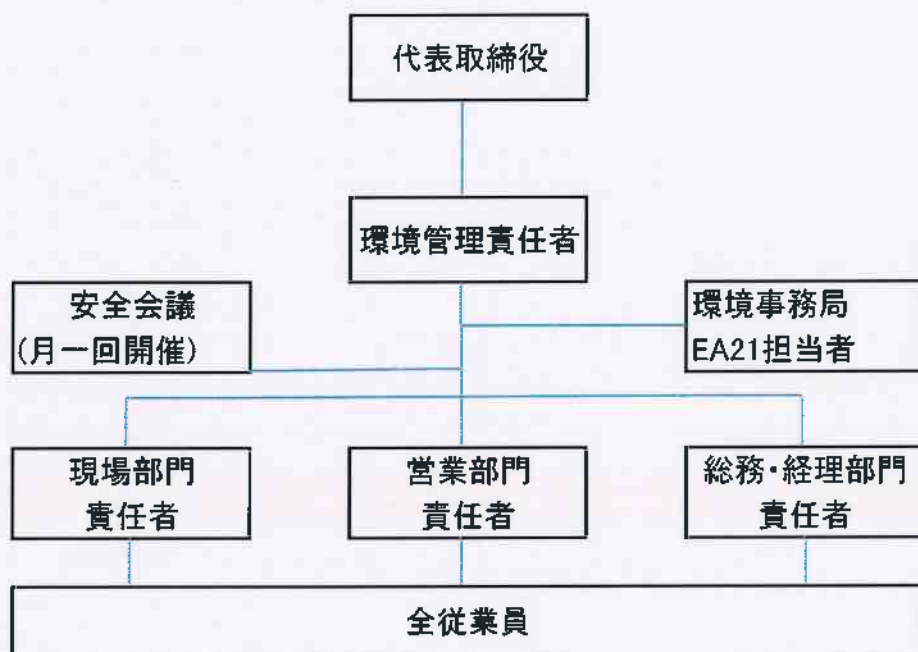


- ・月一回の会社周辺の清掃
- ・環境汚染防止の社員教育

※ 化学物質は使用しておらず、目標設定はしていません

5.環境管理組織図

作成日 平成25年12月1日



【役割と権限】

	役割・責任・権限
代表取締役	<ul style="list-style-type: none"> ・環境マネジメントシステムの統括責任者 ・環境管理責任者の任命 ・環境方針の決定 ・環境管理に関する人員・設備・費用の準備 ・環境目標・環境活動計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境目標及び環境管理システムの確認と承認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境活動レポートの確認 ・環境方針を全従業員に周知、環境教育の実施
環境事務局 (EA担当者)	<ul style="list-style-type: none"> ・文書の作成と管理 ・システム運用上の事務管理 ・環境目標、環境活動計画書原案の作成 ・環境活動の実施計画と実績の集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境活動レポートの作成、公開
部門責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・目標を達成するため積極的に参画

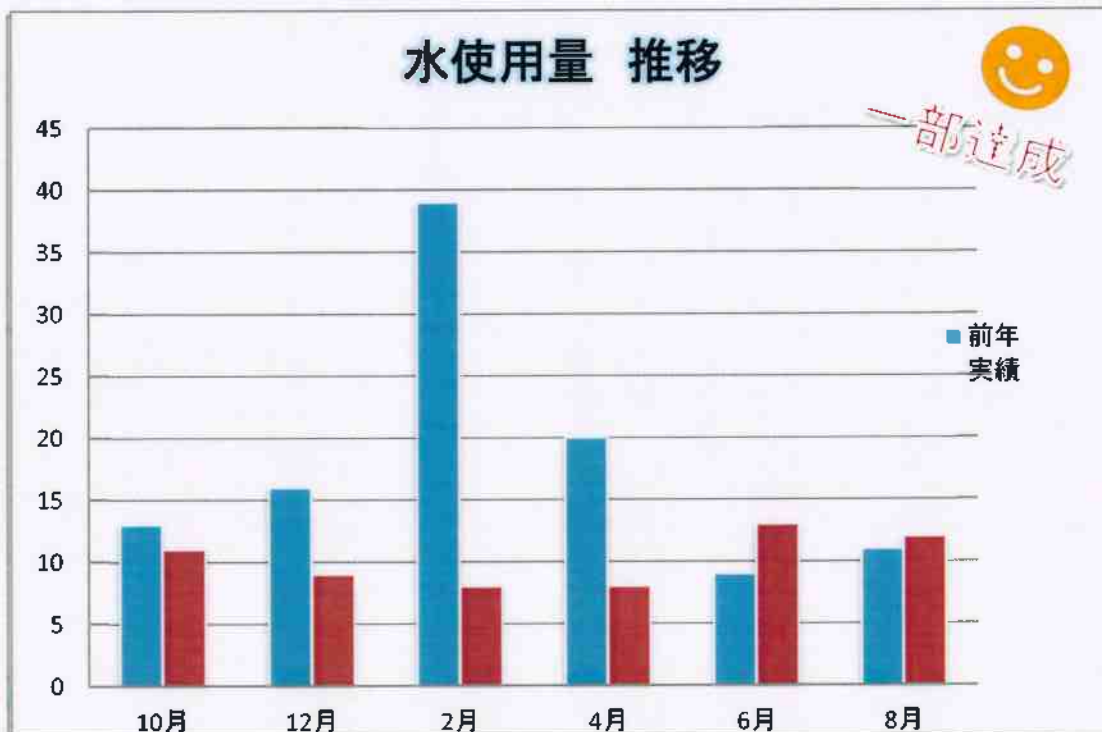
6.環境目標の活動実績

活動期間 平成28年9月～平成29年8月

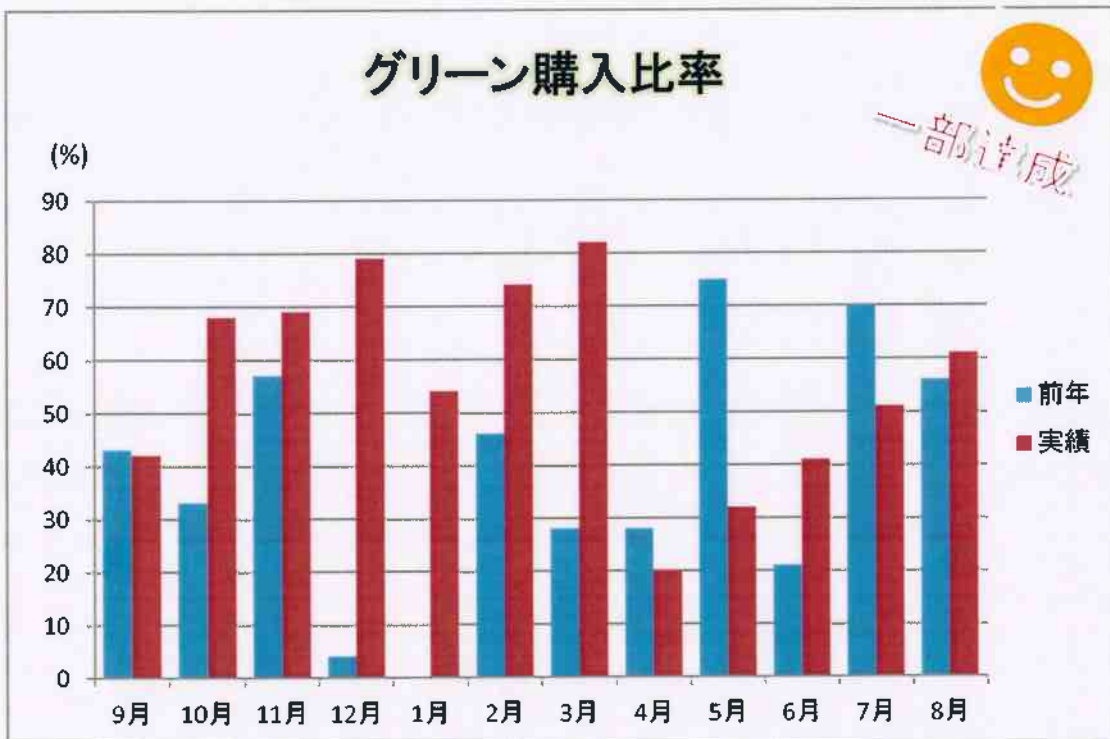
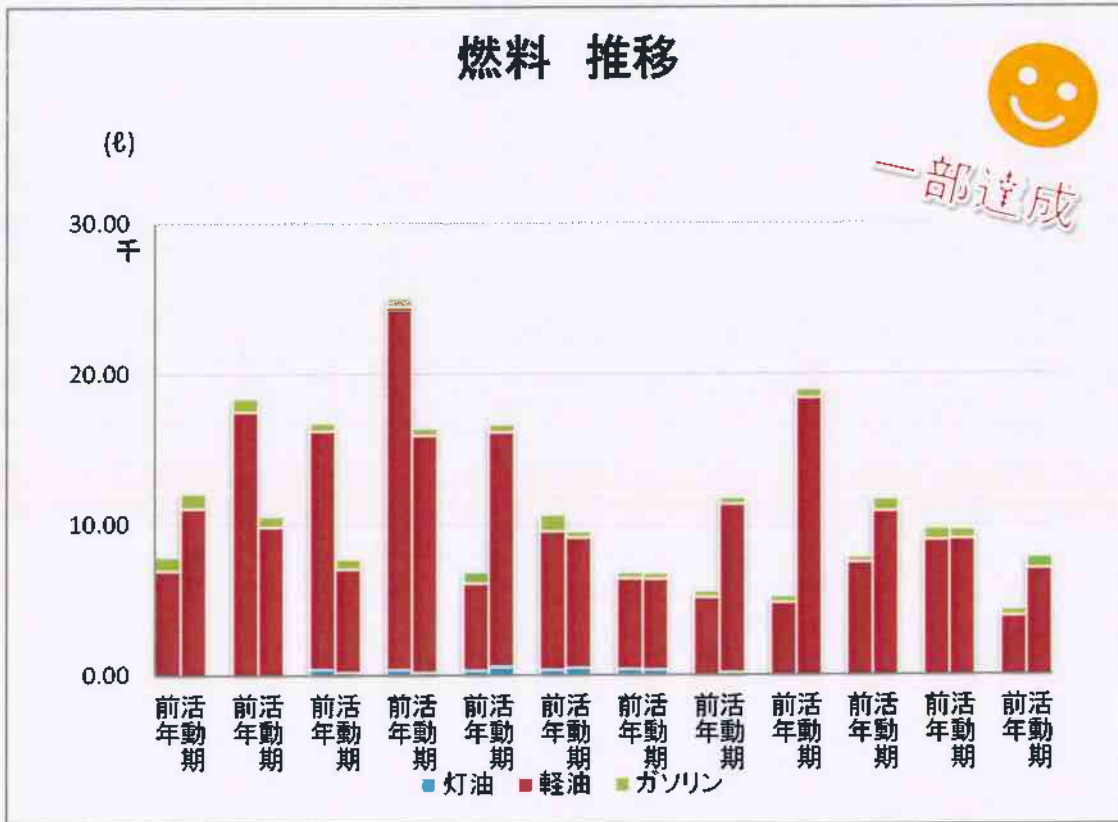
項目	活動期間		評価		
	平成27年度 H26.9月～ H27.8月	実施対象期間 平成28年度 H27.9月～ H28.8月			
売上高(百万円)	680	710	◎		
二酸化炭素排出の削減	電力使用量 (kwh)	実績値(kwh)	11,979	12,009	△
		二酸化炭素排出量 (kg-CO2)	5,822	5,837	
	燃料使用量				◎
	ガソリン(ℓ)	実績値(ℓ)	7,646	7,953	
	軽油(ℓ)	実績値(ℓ)	130,469	125,975	
	灯油(ℓ)	実績値(ℓ)	1,889	2,443	
合計	二酸化炭素排出量 (kg-CO2)	370,676	360,990	◎	
水使用量(m ³)	実績値(m ³)	108	61	◎	
グリーン商品購入	グリーン購入比率	46%	57%	◎	
廃棄物の削減	取組状況	活動としては◎	活動としては◎	◎	
製品サービスに係る取組	取組状況	活動としては◎	活動としては◎	◎	
社会貢献	取組状況	会社周辺の清掃や地域活動への協力	会社周辺の清掃や地域活動への協力	◎	

(中部電力平成28年度二酸化炭素実排出係数 0.486kg-CO2/kwh)

基準年と活動期の数値グラフ



基準年と活動期の数値グラフ



7.環境活動計画の取組結果とその結果、次年度の取組内容

◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	次年度	評価（結果と次年度の取組内容）
電力による二酸化炭素排出量の削減			
数値目標	△	<input checked="" type="checkbox"/> 上方修正 <input type="checkbox"/> 下方修正 <input type="checkbox"/> 基準見直し	
・空調温度の適正化（冷房28℃ 暖房20℃）	△	強化	電気ストップから電気ひざ掛けの変更でかなりの電力削減ができていますので今後も継続し、ウォームビズ、クールビズを心がけ空調温度を最低限にとどめさらに電力削減に努めていきたい。
・不要時の電気の消灯、間引き	○	継続	
・OA機器の省電力設定の徹底、待機電力の削減	○	強化	
・電気ストップから電気ひざ掛けへ変更	◎	継続	
・ウォームビズ、クールビズの奨励	◎	継続	
自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減			
数値目標	△	<input type="checkbox"/> 上方修正 <input type="checkbox"/> 下方修正 <input checked="" type="checkbox"/> 基準見直し	
・エコドライブの呼びかけと教育	△	強化	ドライブレコーダーを導入し社員へのエコドライブの意識向上が高まりつつある。また、社員1人1人の安全運転指導教育を今後も継続していきたい。
・重機のアイドリングストップ	○	継続	
・運搬、収集ルートの見直し	○	継続	
一般廃棄物の削減			
・ゴミ計量測定、把握	◎	継続	日々ゴミ計量測定、把握するとともにごみの分別の徹底が周知出来てきた。引き続きミスコピー裏面利用や使い捨て割箸や紙コップは使用せずMY箸、MYコップ使用を今後も呼びかけ、継続していきたい。
・ゴミ分別の教育と分別の徹底	○	継続	
・ミスコピーの裏面利用の徹底	◎	継続	
・使い捨てのもの見直し	○	継続	
節水			
数値目標	△	<input type="checkbox"/> 上方修正 <input type="checkbox"/> 下方修正 <input checked="" type="checkbox"/> 基準見直し	
・節水の呼びかけ	○	継続	事務所常駐の人数が増えているので、水道の使用量が増えてはいるが、呼びかけをし、個々に気を付けている。洗車時にはバケツの併用を今後徹底していきたい。
・洗車時に節水シャワーとバケツの併用	△	継続	
・現場にて高圧専用散水ホースと散水ノズルの使用	◎	継続	
グリーン商品購入			
数値目標	◎	<input type="checkbox"/> 上方修正 <input type="checkbox"/> 下方修正 <input checked="" type="checkbox"/> 基準見直し	
・事務用品購入比率向上のための意識	◎	継続	事務用品の全体購入金額が前年とあまり変わらないが、グリーン製品比率は約10%増になっているということは、意識して購入できている。今後も事務用品そのものの必要性やグリーン製品購入の意識向上を継続していきたい。
・グリーン製品のリスト作成	○	継続	
・省エネ型の電気製品の選択	○	強化	

◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	次年度	評価（結果と次年度の取組内容）
製品への環境配慮			
・現場での分別の徹底	○	継続	前年度に引き続き、重機は低振動、低騒音型を使用し、養生、散水シートにより廃材の飛散、粉塵の飛散、水の無駄使いを防止している。また、現場での分別作業の徹底を図るため、一人一人が工夫していることを聞き、月一回の会議で共有して今後も引き続き環境配慮に心がけていきたい。
・3D-CAD導入により詳細な施工説明	△	強化	
・環境配慮の冊子の作成	×	継続	
・分別意識向上の社員教育とクレームの共有	○	継続	
社会貢献			
・月一回の会社周辺の清掃	◎	継続	月1回の会社周辺の清掃を、前年に引き続き実施していきたい。また月1回の会議で社員への環境汚染防止教育を実施していくとともに地域社会に貢献できることを考えていきたい。
・環境汚染防止の社員教育	◎	継続	

◎基準値の見直しについては生産高比で検討中

8.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反・訴訟の有無

(1) 環境関連法規等の遵守状況の確認・評価及び違反・訴訟の有無

遵守状況確認 平成29年10月31日

法令名等	具体的確認内容	状況
産業廃棄物処理法	産業廃棄物収集運搬許可の更新・変更届	○
	マニフェストの運用・管理・保管(5年間)	○
	多量排出事業者の報告	○
	管理票交付実績・収集運搬実績の年間報告	○
	登録車両への許可番号の表示と書類の携行	○
建設業法	県知事許可更新・変更届提出	○
建設リサイクル法	80㎡以上の解体工事、着工7日前までに届出	○
騒音規制・振動規制法	市条例による特定建設作業の事前届出、規制基準値の遵守	○
家電リサイクル法	特定家電の回収・運搬・廃棄時に手続	○
グリーン購入法	グリーン商品の優先購入	○

(2) 違反・訴訟等の有無

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

過去三年間において関係機関からの指摘、地域住民等利害関係者からの訴訟はありません。

また、法規関係において改正に関する定期的な確認を行い、日頃から情報収集に努めます。

9.代表者による全体評価と見直しの結果

社長	作成
松本	下條

	項 目	確認：必要に応じて評価・コメント記載
見直し関連情報	1 エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/> 「記録・文書」として作成しました。
	2 環境目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> 軽油の使用が増え、CO2削減ができませんでした
	3 環境活動計画及び取り組み実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続して取り組みます。
	4 環境関連法規要求一覧及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/> 確認し、記載しました。
	5 外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/> 苦情はありませんでした。
	6 問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 是正・予防はありませんでした。
	7 取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	<input checked="" type="checkbox"/> 特になし
	8 その他()	<input type="checkbox"/>

代表者による全体評価・見直し指示	<p>昨年に引き続き当社社員がエコアクションに取り組み、平成27年度環境活動計画の取り組み結果は全体的に一部達成でしたのでした。燃料推移意に関しましては、ドライブレコーダーなどの導入をしたのに加え、工事請け負い形態を見直す事により一定の効果は得られたと思います。水使用量に関しましても水道管に異常が見つかった為修理をする事で効果が見られましたので、次年度以降の数字に注目していきたいと思っております。また、他の項目に対しても様々な工夫をし目標達成を目指し、引き続きエコアクション21の取り組みとし、現場サイドの指導や教育そして社会貢献活動など社員全員が一丸となり環境保全に対し意識を高め、毎年計画を見直し、同じ計画ではなく他の社員、新たに入社する社員からも意見を聴衆し新たなる計画を立て実践して行く事で更に良い結果に繋がると考ております。今後も引き続き社員一丸となって智慧を出し合い、環境改善に努め、環境方針に基づき快適で住み良い社会を目指し次世代へ繋げていくべく活動を邁進して参ります。</p> <p style="text-align: right;">平成 29 年 10 月 31 日</p> <p style="text-align: right;">株式会社 松興</p> <p style="text-align: right;">代表取締役 社長 松本夏樹</p>		
	見直し項目	変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
	1 環境方針	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	2 環境目標	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	3 環境活動計画	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	4 環境に関する組織	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	5 その他のシステム要素	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	6 その他(外部への対応)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	

10.環境活動の取組みの様子

安全衛生活動に関する社内勉強会



松興では、毎月一回安全会議を全社員対象に行っています。外部講師による安全コンサルタントを開催したり、交通安全セミナーを開催したり、EA21の勉強会も行い、積極的な啓発活動をおこなっています。

今後も月1回の会議上で様々な勉強会を開催する予定です。

会社周辺の清掃活動



昨年度から開始した会社周辺の清掃を月に一回行いました。本年度は、花壇を綺麗にしビオラを植えました。今後も地域の皆様に喜んで頂ける緑化活動を行いたいと思います。

乾電池から充電電池へ買い替え



現場使用の無線機に使い捨て乾電池を使用していましたが、リサイクルできる充電電池にすべて買い替え2100回充電可能なのでゴミの削減や経費削減に効果大でした。

コピー用紙、文具品再利用



再利用BOXを設置し、再利用を促しました。

- ◆一段目…ミスコピー
- ◆二段目…クリアファイル
- ◆三段目…古封筒が入っています。

現場での安全確保、環境保全活動



現場をしっかりと養生シートで囲い近隣の方のご迷惑にならない様、環境保全に努めています。

今後も近隣の環境に配慮した施工をまいります。

現場での分別の徹底



解体作業で出る廃棄物は手作業で分別の徹底を行っています。分別を徹底する事でリサイクル率が増え、環境保全活動を実感できます。

環境に優しい車両を導入



当社では、重機を使うので少しでも環境に良いものを重機や車両を導入する事で二酸化炭素の抑制をしています。

今後も更に環境に優しい車両へ更新を随時進めています。

長野市エコサークル シルバーランク取得



ゴミ減量・リサイクル活動に積極的に取り組んだ事業所に対し長野市が認定する制度です。去年3月長野市長より、シルバーランクの取得が認可されました。

ゴールドランクになれるよう今後も環境保全に取り組んでまいります。

ドライブレコーダー導入



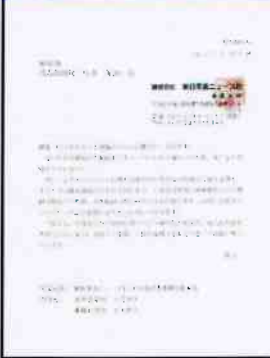
本年1月から導入しまして、CO2把握
エコドライブ把握
従業員教育及び周知徹底
CO2削減に努めております

自然環境保護キャンペーン



NBS長野放送『長野自然環境物語』に、協賛いたしました。キャンペーンCMとして、期間中、全13回放送されました。今後も環境保全に取り組んでまいります。

環境キャンペーン



The screenshot shows a webpage with a header in green containing the text '環境キャンペーン'. Below the header, there is a main content area with a large image and several columns of Japanese text. The text appears to be a press release or announcement regarding a partnership with Asahi Photo News.

㈱朝日写真ニュース社様の、
地域社会、母校への寄贈、
公共施設へのサービス等の
キャンペーンに協賛いたし
ました。

今後も、地域貢献できればと
思います。